

玉村町ふれあい教室

対象 学校へ行きたくても行けずに困っている小・中学生
日時 毎週月～金曜日 9:00～16:00
場所 教育研究所玉村町ふれあい教室 ☎65-0091
小・中学生の不安や悩みを受け止めながら、心がふれあう喜びを体験する場所です。

玉村町通級教室

対象 ことばやきこえ、情緒面で心配のある3歳以上の幼児や小・中学生
発音の誤り・ことばの繰り返し・ことばの発達が遅い・落ち着きがない・人とうまくかわれない・学習に偏りがあるなど
申し込み 玉村町通級教室 ☎20-4500

玉村町教育相談室

内容 子どもの心の問題など
日時 毎週月～金曜日 9:00～16:00
申し込み 電話で随時
場所 教育研究所教育相談室 ☎65-0081 ☎65-0091
お子さんの教育の悩みなど、ひとりで悩んでいないでお気軽にご相談ください。

子ども教育・子育て相談

内容 子どもの心身の発達にかかわる心配ごと
日時 毎週月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00 第2・4土曜日 9:00～15:00
申し込み・問い合わせ先 子ども教育支援センター(県総合教育センター) ☎26-9200



東江 凜美
芝根小学校1年生



小島 璃音
芝根小学校4年生



井上 裕貴
芝根小学校4年生



佐藤 実夢
上陽小学校6年生



藤川 龍貴
玉村中学校1年生



大谷 和紀
玉村中学校2年生

(敬称略)



今年も「去年やったクリーン活動をしよう。」と声上がり、約50人の生徒が参加して、玉中の東・南・西の3チームに分かれ、ごみ拾いを行いました。生徒会本部を中心に、小さな物から体より大きな物まで、声をかけ合いながら拾い集め、分別までやり遂げました。地域に貢献できたことや自分の意見にみんなが賛同してくれ協力して活動できたこと、みんなと楽しくコミュニケーションを図りながらごみ拾いをやりきったことなど、生徒たちはさまざまやりがいを感じることができ、活動終了後はみんな笑顔に溢れていました。

玉村町あいさつ・声かけ運動(標語・ポスター)が決まりました

昨年12月から今年の1月にかけて、「玉村町あいさつ・声かけ運動」に対する町民の皆さんのご理解とご賛同をいただくための標語とポスターを募集しました。

多数のご応募をいただきありがとうございました。

標語の部では、次の6点が入賞作品として選出されました。(敬称略)

- 笑顔咲く 朝のあいさつ 玉村町 町田 桃菜(角淵)
- 「こんにちは」 たった5文字の あたたかさ 八木原唯生(上新田)
- 登下校 大きな声で 「こんにちは」 石川 愛美(南玉)
- 犯罪を 防ぐ声かけ 迷わずに 温井 久子(藤川)
- 一言の 勇気で広がる 明るい笑顔 佐藤 由梨(五料)
- あいさつは 心が和む 合いことば 野口 優楽(上飯島)

ポスターの部では、小学生・中学生の皆さんから応募をいただきました。その中から、次のページ6点が入賞作品として選出されました。

入賞した作品は「玉村町あいさつ・声かけ運動」の啓発ポスターに掲載されます。3月末には、啓発ポスターが完成し、町内の掲示板や各種事業所、公共施設などに掲示される予定です。この啓発ポスターをとおして「玉村町あいさつ・声かけ運動」が、町民の皆さんによってさらに活発に繰り広げられるよう、ご理解とご協力をお願いします。



学校教育課 ☎64-7713

教育委員会HP (町のHPから入れます) <http://www.town.tamamura.lg.jp/>



玉中クリーン作戦

「考え続ける」玉中生 玉村中学校

玉村中学校では、生徒一人ひとりが「考えること」を意識して生活しています。そこで生徒会本部では、少しでも多くの生徒から玉中をよりよくするアイデアを集めるために、全校に「にじたまシート」というアンケートを実施したり、部長会や正副会長会を開いたりしています。「朝のあいさつ当番は部活ごとに行ったらどうか」「もっと行事のときに賞を増やしたら更に盛り上がるのではないかなど、玉中生に笑顔が溢れていくような意見をたくさん集め、生徒会本部を中心に検討を重ねてきました。生徒の提案から実現した活動はたくさんありますが、その中の一つを紹介したいと思います。

玉中では、毎年秋に全校で「マラソン大会」が行われます。マラソン大会では、校内だけでなく、地域の公道を走らせてもらっています。そこで「お世話になっている地域に何か恩返しできることはないか。貢献できることはないか」と考えた末、「地域のクリーン活動をしたい!」との意見が挙がり、3年前からマラソン大会の前日に、全校生からクリーンボランティアを募り、地域のクリーン活動を行っています。